

小論文 (90分)

〔注意事項〕

1. 監督者の指示があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
2. 解答用紙の受験番号欄に受験番号を必ず記入しなさい。
3. 問題は、1ページからなっています。落丁・乱丁及び印刷の不鮮明な箇所などがあれば、手をあげて監督者に知らせなさい。
4. この問題の余白は、適宜下書きに使用してもよろしい。
5. 解答は、必ず「解答用紙」の指定された場所に記入しなさい。指定された場所以外や、裏面への解答は採点対象外です。
6. 解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
7. 問題用紙及び下書き用紙は、持ち帰りなさい。

もんだい
問題

以下の文章は土井善晴さんが日本の家庭料理について書いた文章です。

現代の日本の食の状況を見てみると、レストランでは世界中の料理を食べることができ、だれもが外国料理のことによく知っています、家の中にも、これまで日本になかったスパイスや調味料、珍しい加工食品が並んでいます。これを、「日本の食は世界一豊かになった」と言うのです。でもおいしいものを食べるばかりが、食の目的ではありません。

家庭料理に関わる約束とはなんでしょうか。食べることと生きることのつながりを知り、ひとり一人が心の温かさと感受性を持つもの。それは、人を幸せにする力と、自ら幸せになる力を育むものです。

土井善晴 『一汁一菜でよいという提案』

グラフィック社、2016年

下線部は土井善晴さんの主張ですが、あなたならどのような文章を考えますか。「でもおいしいものを食べるばかりが、食の目的ではありません」の続きを400字～460字で書きなさい。

いじょう
以上